

第1回 東大エネルギー・環境シンポジウム

主催：東京大学エネルギー関連研究ネットワーク

低炭素技術社会を目指して---- 日本の中長期削減目標と課題

2009年12月にデンマークで開催されるCOP15に向けて、世界中で温暖化防止の具体策のための削減目標とその具体策が大きな議論を呼んでいます。日本でも6月に政府が発表した2005年比15%削減案から、新政権の1990年比25%削減案へと、更なる強化策が提案されています。科学的根拠に基づきつつ、日本の産業発展と経済的負担の両立を図りながら、日本の中長期の削減目標をいかに設定して実行すべきかについて、各講師の講演とパネルディスカッションを行います。

日時：平成21年10月29日（木）

13:00~18:00

（受付開始12:30）

会場：東京大学生産技術研究所
コンベンションホール
（An棟 2階）

交通：小田急線/千代田線
東北沢駅より徒歩7分
代々木上原駅より徒歩12分
京王井の頭線
駒場東大前駅より徒歩10分

参加費： 無料

要旨集代：2000円

懇親会費：3000円

お申し込み

申し込みはCEEホームページのWEB申し込みフォームよりご登録ください

<http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp>

お問い合わせ

東京大学生産技術研究所
エネルギー工学連携研究センター
江頭桂子（えとうけいこ）

TEL: 03-5452-6899

FAX: 03-5452-6728

Email: cee@iis.u-tokyo.ac.jp

参加申込締切：平成21年10月20日（火）

または定員に達した時点

定員：先着250名

プログラム

13:00- 13:10 開会のあいさつ

東京大学エネルギー関連研究ネットワーク長 橋本和仁教授

13:10- 13:40 COP15に向けた各国の削減目標

---- 科学的背景と今後の課題

生産技術研究所 丸山康樹客員教授

13:40-14:10 中長期の我が国のエネルギーの将来像について

経済産業省資源エネルギー庁エネルギー政策企画室 石崎 隆室長

14:10-14:50 中期目標の具体的な打ち手---技術分析と評価

エネルギー工学連携研究センター副センター長 金子祥三特任教授

14:50-15:10 -----休憩-----

15:10-15:40 民生部門における熱利用技術の将来

工学系研究科 鹿園直毅准教授

15:40-16:10 中長期視点のエネルギー技術の姿と低炭素技術への期待

エネルギー工学連携研究センター長 堤 敦司教授

16:10-16:40 中長期のエネルギー戦略立案・技術評価のためのツール
---世界エネルギーシステムを対象とした高解像度大規模モデルの構築

工学系研究科 藤井康正教授

16:40-17:50 パネルディスカッション---- 各講演者

17:50-18:00 閉会のあいさつ

懇親会 18:10~ コンベンションホール・ホワイエ

事務局：東京大学エネルギー工学連携研究センター

Collaborative Research Center for Energy Engineering (CEE)